

BP プログラムの目的と役割

【助け合える子育て仲間をつくる】

子育てを一人で頑張って孤立してしまうと、「不安」や「ストレス」の大きな原因となります。子育てをするお母さん同士が、育児の喜びや困ったこと、親としての迷いなどを一緒に話し合い、互いに助け合いながら子育てしていける仲間と出会う場になります。

【子育てに必要な知識を学ぶ】

子どもの心身の発達の仕方やその発達段階で、どのように子どもに接していったらいいのかなどを学び焦らず、完璧を求めない子育て、そして「思春期から花ひらく子育て」を目指して学習します。

【0歳時期の“親子の絆づくり”】

0歳の時期に親子の絆を深めることはとても重要です。なぜならこの時期に、愛され、守られているという「親子の絆」を赤ちゃんが感じながら育つことで、赤ちゃんの心に“心の安定根が育まれるからです。そして、その“心の安定根”は、子どもが思春期を乗り越え、社会の中で自立していくための力になります。

0歳時期にはぐくまれる“心の安定根”は、親が子どもに与えられる「一生の宝物」なのです。

BP プログラムの内容

プログラムには赤ちゃん（0歳児）とお母さんが一緒に参加し、資格をもったBPファシリテーター2名がプログラムを行います。参加者が10組以下の場合は1名のファシリテーターとアシスタントが行います。

テキストとDVDを用いて子育てに必要な知識や方法を学んだり、グループで話し合いながらお母さん同士のつながりを深め、仲間と互いに助け合って子育てしてゆくことを学びます。

NPO法人こころの子育てインターねっと関西ホームページより抜粋

箕面市での実績

平成25年度	8回	参加者数100人
平成26年度	8回	参加者数104人
平成27年度	8回	参加者数126人
平成28年度	10回	参加者数137人
平成29年度	11回	参加者数164人



多くの参加者のかたが、プログラム終了後にもお友だちとしておつきあいが続いています。同じくらいの月齢の赤ちゃんを初めて育てるお母さんの友だちを作れることで、これからの子育ても楽しくなるのではないのでしょうか。ぜひご参加ください。